

I 調査の概要

- 1 調査目的 自殺に対する国民の意識などの実態を把握し、今後の施策の参考とする。
- 2 調査項目 (1) 自殺対策の現状等について
(2) 悩みやストレスに関することについて
(3) 自殺やうつに関する意識について
(4) メディア（新聞・テレビ・ラジオなどの情報媒体）について
(5) 新型コロナウイルス感染症について
(6) 今後の自殺対策について
- 3 関係省庁 厚生労働省（自殺対策推進室）
- 4 調査対象 (1) 母集団 全国18歳以上の日本国籍を有する者
(2) 標本数 4,000人
(3) 抽出方法 層化2段無作為抽出法
- 5 調査時期 令和3年8月4日～8月26日
- 6 調査方法 郵送法
(郵送配布、郵送又はオンライン（インターネット）で回収)
- 7 調査実施機関 株式会社日本リサーチセンター
- 8 回収結果 有効回収数（率） 2,009人（50.2%）
(うち、郵送回収 1,462人、インターネット回収 547人)

9 性・年齢別回収結果

性・年齢		標本数	回収数	回収率	性・年齢		標本数	回収数	回収率
				%					%
男	18～19歳	39	18	46.2	女	18～19歳	37	17	45.9
	20～29歳	232	74	31.9		20～29歳	231	111	48.1
	30～39歳	268	114	42.5		30～39歳	268	148	55.2
	40～49歳	376	172	45.7		40～49歳	339	201	59.3
性	50～59歳	339	160	47.2	性	50～59歳	303	189	62.4
	60～69歳	325	174	53.5	60～69歳	272	167	61.4	
	70歳以上	438	221	50.5	70歳以上	533	223	41.8	
計		2,017	933	46.3	計		1,983	1,056	53.3

上記の他に、性別「回答しない」9件、性別「無回答」9件、性別「男性」で年齢「無回答」1件、性別「女性」で年齢「無回答」1件の回収があった。